

たっくんへ

神さまのおくりもの

あなたにおくる おはなしのほん

ますやま あつし 作

ベスティ・ウォカー 画



GOD'S SPECIAL GIFTS TO ME

Illustrations by
BETSY WALKER

Published by Creative Arts Book Inc.

Copyright © 1992
All Rights Reserved

Printed in USA
100 Pages 3 1/2 x 5 1/2
www.creativeartsbook.com



島田 拓也 さま

これは親愛なるあなたのためにつくられた本です。

人生まだまだ半分以上あるんだから
ゆっくり腰をすえていこうね

2010年9月28日

香織より

ふしぎなこと。

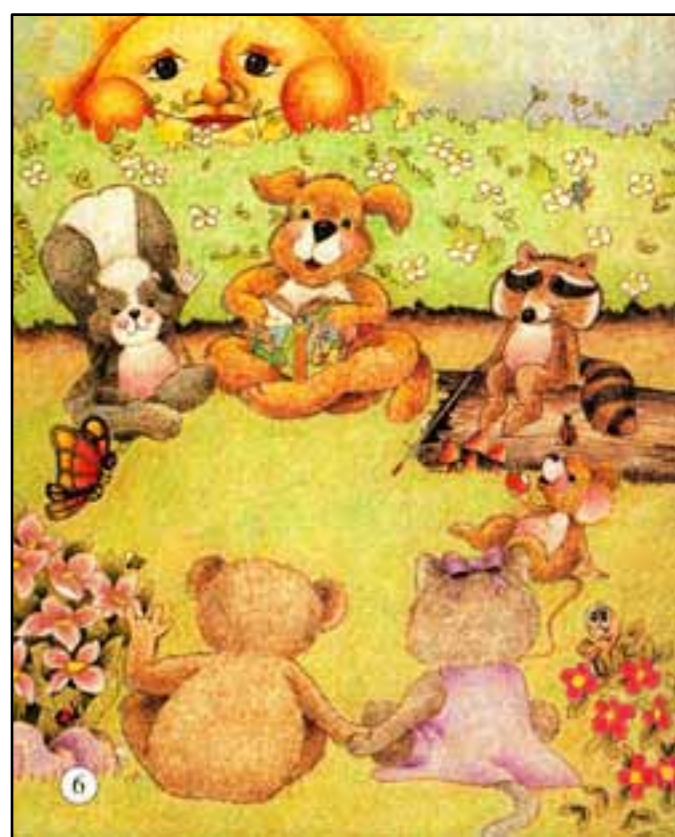
この世界に木々や草があって、
花が咲いていること。

虫や動物がいて、鳥が空を飛んでいること。

そしてこの地上に多くの人たちがいて、

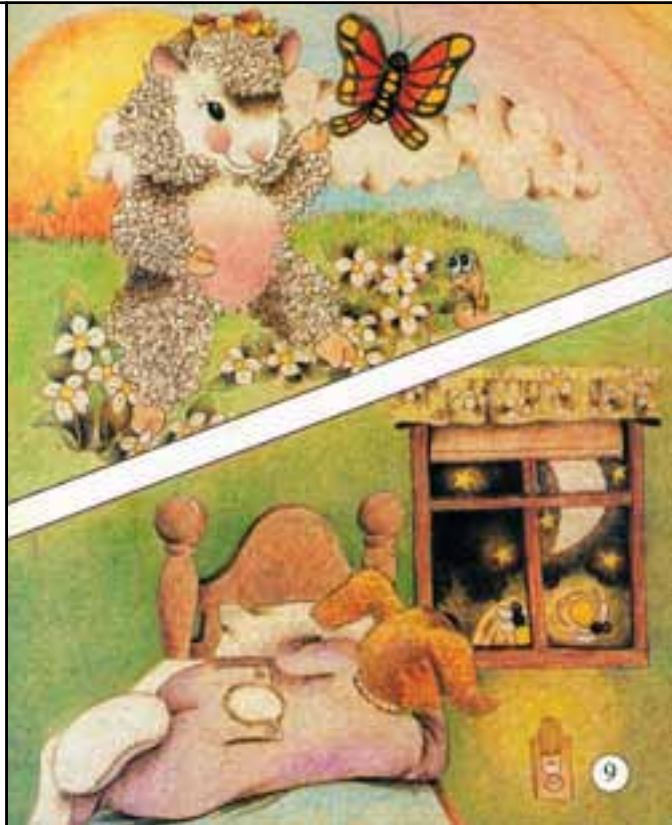
島田拓也、という一人の男性がいること。





たっくんのまわりは、
いつも楽しくて、おもしろいことがいっぱい。
もっともっと一緒にいたいね、
まさちゃんや、酔狂氏や、こぼぶうの
気持ち。

太陽がこの世界を照らすように、
たっくんの心は、まわりの人たちの心を
明るく、あたたかくしてくれる。
だから夜になれば、
また明日あなたに会えることを感謝しつつ、
おやすみなさい。





そうだ、
遊びにいこうよ、たっくんの家に！！

たっくんの家を知ってる？
それは千葉県船橋市にあって、
みんなのお気に入りの場所なんだ。





みんなという時間はとても楽しい。
それはみんながたっくんを好きだから。
そして たっくんも、
まさちゃんや、酔狂氏や、こばふうのことが、
大好きだからなんだね。

ときには素直じゃなくなって、
ちょっぴりけんかをしていても、
すぐに許しあえる。

たっくんはそんな人。





たっくんは、
いろんなこと教えてくれる。
優しさと、愛することと、
ほんの少しの厳しさを。
それは37歳のこころの言葉。

人に好かれるにはどうしたらいい？

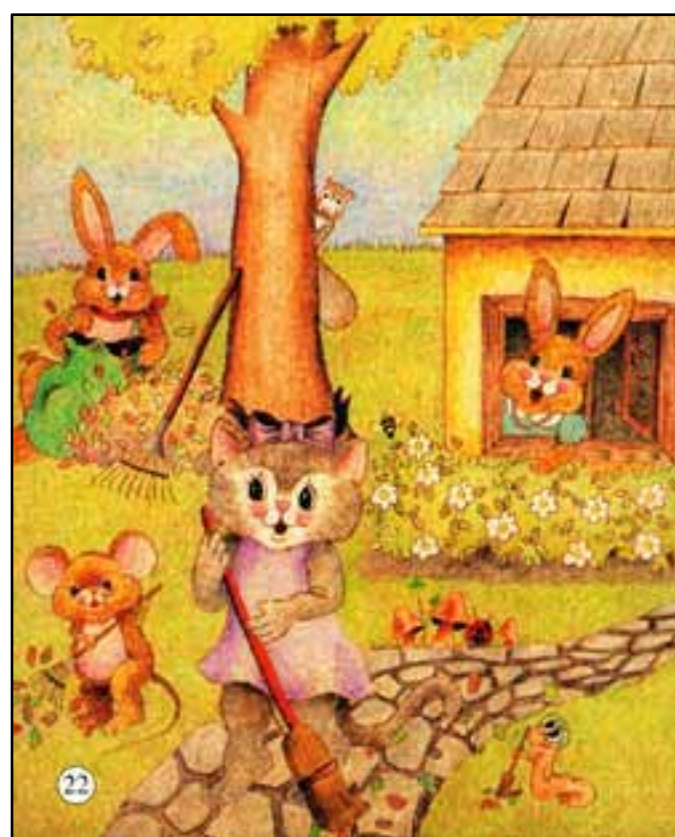
たっくんは、ちゃんと知ってる。

それは・・・

まっさきに相手を好きになること。

・・・なあんだ、かんたんだね！



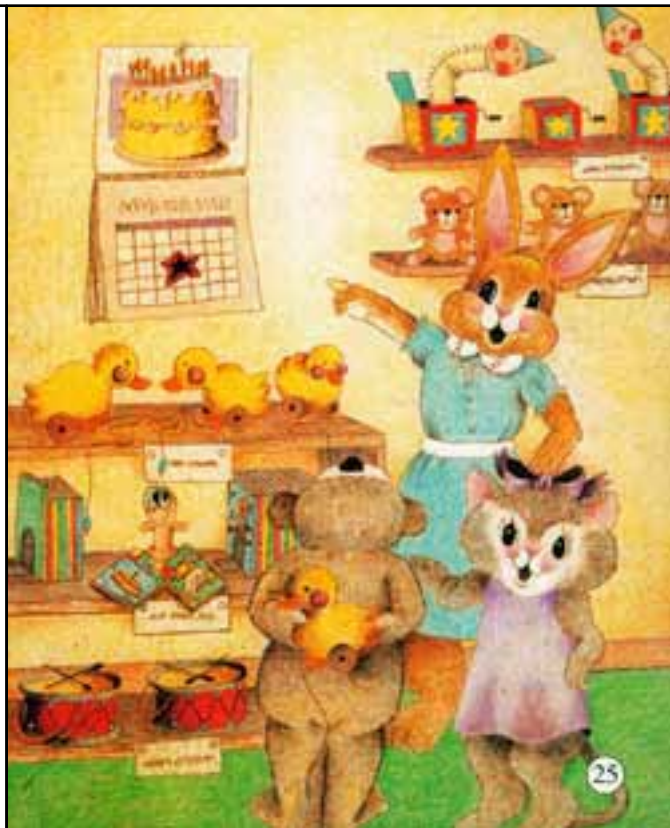


たっくんにとって大切なもの、
それは家族。

たっくんは家族のみんなが好き。

家族は たっくんにとって愛すべきわが家。

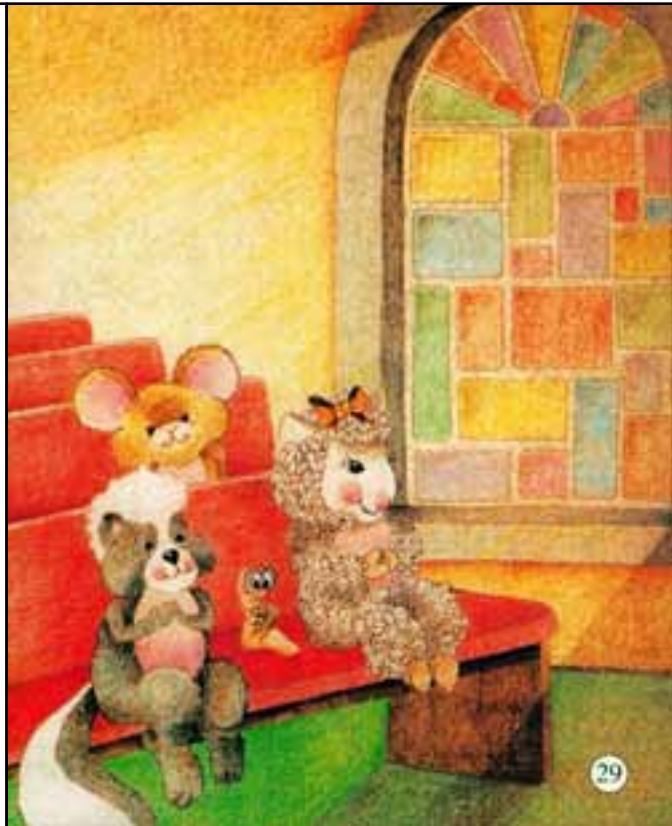
もちろん、たっくんにだって、
つらいとき、
悲しいときだってきっとある。
ただどあきらめてしまう前に、
「これは神さまがくれたプレゼント。
ありがとう!!」
そう思うと、ほら大丈夫。
冬がなければ、
春だってやって来ないんだから、ね。





ところが、
この世の中には、悪い誘惑がいっぱい。
もしその誘惑に負けそうになったら、どうしよう？
そんなとき、**たっくん**は心の中の神さまに、
そっとたずねてみる。
神さまはいつだって **たっくん**の味方。
たっくんって神さまとお友達だったんだ！

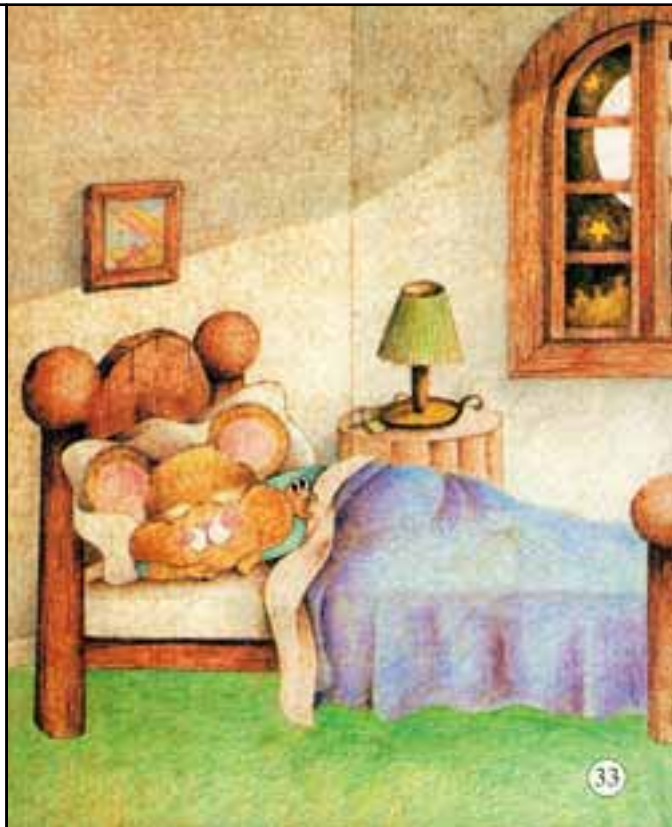
たっくん、神さまと友達になりたいんだけど。
そうしたら教えてくれた。
お祈りは神さまとのテレパシー。
どんなに短いお祈りだって、
ちゃんと神さまに通じている。





お祈りなんて、むずかしそう。
そんなことない。
いつでもどこでもできるもの。
たとえば、今日ベッドにはいたら、
神さまにちょっとだけ感謝してみようよ。
・・・！　そうか、
たっくんの元気のもとがわかった！

そうしてたっくんは眠りにつくんだね。
神さまは一晩中、たっくんを見守ってくれる。
どんな夢をみるんだろう？
夢の中に
まさちゃんや、酔狂氏や、こばぷうは、
でてくるのかな？





朝！

さあ、今日も一日がんばろうっと！

たっくんは思いっきりのびをする。

この朝日に照らされた世界は、
神さまからの素敵なプレゼント。

そして、たっくん。

あなたも、神さまが贈ってくれた
かけがえのないプレゼントなんだね。
ありがとう。

この本は神さまからのプレゼント。
今日という一日が、**たっくん**にとって、
素敵な日になりますように・・・

香織より